

平成22年度 前期 紀南サテライト大学院授業科目

授業科目名	観光まちづくり研究		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	榎戸 敬介・近藤 政幸		
実施日・時間	7月16日(金)	17:30~20:40	榎戸 敬介
	7月17日(土)	9:30~15:00	榎戸 敬介
	7月23日(金)	17:30~20:40	近藤 政幸
	7月24日(土)	9:30~15:00	近藤 政幸
	7月30日(金)	17:30~20:40	榎戸 敬介
	7月31日(土)	9:30~15:00	榎戸 敬介
<b>【講義内容】</b>			
<p>ポスト産業化の中で都市再生に取り組む世界の主要な都市や地域にとって、観光との関わり方をより強めていくことが重要な政策課題となっています。しかし無計画な観光開発は、地域社会の利害と相反する場合が往々にしてあり、また観光資源である文化や自然環境を損なうこともあります。持続可能な都市づくりを進めていくためには、観光者や観光関連産業を惹きつける環境整備を進める一方で、地域住民にとって快適な生活の場を創出・維持していくことが求められます。そのためには観光を都市・地域計画あるいは‘まちづくり’との関連で考えていくことが必要です。この関連性を理解するために、本講義では、国内外のさまざまな都市における観光と都市のダイナミックな関係、そして競争力あるサステイナブルな観光都市を創造し運営していくための計画について学んでいきます。</p>			
<b>【講義予定】</b>			
<b>榎戸担当：</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスト産業化の中での都市の変容： 都市にとっての観光の重要性を理解する</li> <li>・観光対象としての都市の重要性： なぜ都市は観光客を惹きつけるか</li> <li>・観光都市形成の背景： 消費とポストモダン都市</li> <li>・都市の観光資源： 観光都市は何を売するのか</li> <li>・観光都市のインフラ： 観光都市を支える基盤は何か</li> <li>・観光都市の計画課題： 観光都市の空間計画について理解する</li> <li>・事例研究1. グランビルアイランド：ウォーターフロント再開発と観光</li> <li>・事例研究2. 那覇市：クルーズ観光とまちづくり</li> <li>・事例研究3. 新潟県村上市：観光ルネッサンス事業</li> </ul>			
<b>近藤担当：</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光産業プロジェクトマネージャー都会と田舎が元気になる着地型観光商品と地域振興—その事例発表</li> <li>・観光マネージャー事例発表を受けて、質疑応答及び受講者によるテーマ毎の事例研究、議論 —着地観光商品の研究—</li> <li>・漁港ツーリズム—有田箕島漁港と有田川地域資源活用で地域活性化事例研究</li> <li>・漁港ツーリズム—事例発表を受けて質疑、受講者による議論</li> <li>・食による地域振興、観光商品、フードツーリズム事例研究</li> <li>・着地型観光商品開発の実際、商品開発4Pと受講者作品全員発表と講評</li> </ul>			
<b>【テキスト・教材】</b>			
<b>榎戸担当：</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書…榎戸敬介(2008) 観光地域経営プランニング編 下巻「観光都市計画論」経済産業省</li> <li>・参考書…その他教材は授業時に適宜指定、紹介します。</li> </ul>			
<b>近藤担当：</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にありません。</li> </ul>			
<b>【事前学習】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にありません。</li> </ul>			